

JACET-Kansai Newsletter

No. 39 September 3, 2007

支部長: 木村 博是 (近畿大学) (Chapter President: Hiroshi Kimura, Kinki University)

支部事務局: 〒522-8533 彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学 小栗裕子研究室内

(Chapter Office: Yuko Oguri, The University of Shiga Prefecture, 2500 Hassaka-cho, Hikone-city 522-8533)

Tel: 0749-28-8252 Fax: 0749-28-8619 E-mail: yoguri@ice.usp.ac.jp URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

郵便振替口座番号(Postal Account): 00940-4-187715 大学英語教育学会関西支部

単位認定の多様化

支部長 木村博是

セメスター制のため、この時期は学生の成績評価であわただしくしておられることでしょう。今日、単位認定も多様化して、大学間で学生が他大学の科目を履修し、それを在籍する大学の単位として認定したり、また英検、TOEIC、TOEFL、国連英検などの資格試験で単位を認定する大学・短大が増加しています。例えば TOEIC を単位認定として活用している大学・短大は全国で 351 校 (2006 年 9 月、IIBC 調査実施 1112 校) あります。その単位認定に必要なスコアは 350 点~800 点以上で、1 単位~16 単位の範囲で様々です。

最近、学生から新 TOEIC® テストはどのように変わったのですか、とよく質問されます。これは、TOEIC 公開テストは昨年 5 月から新形式で行われていますが、IP テストが今年 4 月から新形式で実施されているからです。大きな変更は、新 TOEIC ではリスニングにアメリカ英語以外にイギリス、カナダ、オーストラリア (ニュージーランドを含む) 英語の発音が 25% ずつ導入されたこと、Part 3 の Short conversation が 1 つの会話に対して 3 つの設問になったこと、またリーディングの Part 6 が長文空所補充問題になったこと、Part 7 に Double passage が加わったことです。

具体的には、新 TOEIC は従来よりも設問が把握しやすくなっています。リスニングの Part 4 では、すべての Short talk に対する設問が 3 つに統一されたことに加え、test book には 3 問ごとに区切りラインが引かれているので、どの問題からどの問題までが放送される Short talk に対応するのかすぐ分かります。ただ、アメリカ英語にしか慣れていない場合は、アメリカ英語以外の発音に少々戸惑いを感じるでしょう。

次にリーディングでは、Part 6 の Text completion も 1 つの長文に空所が 3 つと決まっているため、極端に長い文はありません。従来の誤文訂正問題よりも簡単になったと思います。Part 7 は、Single passage と Double passage が at random に出されるのではなく、28 問の Single passage のあとに 20 問の Double passage が続きます。従来の Single passage だけの 40 問を解くよりも、Double passage の場合は 2 つの passage の内容が関連しているので、トピックごとに次々と頭を切りかえる必要がありません。したがって Double passage の方が、効率よく問題が解けます。

TOEIC テストによる単位認定だけでなく、カリキュラムに TOEIC を授業として取り入れている大学もあります。大学全入時代を迎えて、さまざまな価値

観を持った学生が入ってきます。学生の英語に対する思いも十人十色でしょう。英語の単位認定も多様化したものであってよいのではないかと思います。

2007 年度 JACET 関西支部秋季大会のご案内

来る 10 月 13 日 (土) に滋賀県立大学にて 2007 年度 JACET 関西支部の秋季大会を開催いたします。プログラム、発表概要等の詳細については同封の資料をご覧ください。懇親会も含めて皆様のご参加をお待ちしています。なお、懇親会の申し込みは 9 月 28 日 (金) 振り込み締め切りといたします。

『JACET 関西紀要』投稿締め切りについて

現在、『JACET 関西紀要』第 10 号への投稿を募集中です。投稿期限は 11 月 10 日 (土) 必着となっています。会員の皆様には奮って投稿いただくよう、ご案内いたします。書式テンプレートについては <http://www.jacet-kansai.org/kiyou.html> を、投稿規定については JACET 関西 HP をご参照下さい。

なお、送付先等は以下の通りです。

送付先: 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

京都府立大学文学部英語学講座

菅山謙正研究室内

JACET 関西支部紀要委員会宛

お問い合わせ先:

[ken\[at\]kpu.ac.jp](mailto:ken[at]kpu.ac.jp)

Fax 075-703-5243

2007 年度第 2 回講演会のお知らせ

今年度の第 2 回講演会は、関西大学の田尻悟郎先生をお迎えして 12 月 16 日 (日) に予定をしています。演題等の詳細については 10 月末発行の次のニューズレターにてお知らせいたします。ご期待下さい。

編集後記

今年の夏は超強力な太平洋高気圧の勢力のために本当に厳しい暑さとなりました。関西支部会員の皆様におかれましては、無事に、かつ有意義な夏を過ごされたことと拝察いたします。「暑さ寒さも彼岸まで」。残暑厳しいとは言え、秋は着実にやってきます。会員の皆様にとって実り多き秋となりますよう。(は)